



ARCHIBUS

優れたワークプレイスは、企業ミッションを前進させ、そして成功へと導きます。

お客様の見知、役割、そして目標を単一プラットフォームで繋ぐことで資産価値を最大化します。



所有不動産の最適化



職員能力の有効化



オペレーションの最適化

ステークホルダーを繋ぐ

ARCHIBUSは、データを共有し、利害関係者を繋ぐ単一の統合システムとしてデザインされています。

成長に合わせた機能拡張

クリティカルなニーズに目標を絞って、まずは小規模なソリューションから開始し、ニーズの進化と拡大に合わせてシステムを拡張していくことが可能です。

成功のために

世界中の信頼できるエキスパートのサポートによって、結果の見えるプロジェクトを提供いたします。

全ての利害関係者を一つのミッションに

IWMS/FMシステムは多様な目標を持つ多くの利害関係者が利用しますが、共通の成功の為には、データ、見知、及び情報のスムーズな受け渡しが必要で、ARCHIBUSは、利害関係者をひとつの真実へと結び付け、業務目標の達成を実現いたします。

すべての ARCHIBUS ソリューションは、1 つの基盤となるシングルデータベースを共通利用し、完全に統合されたワークフローと管理指標を提供します。

ARCHIBUS SOLUTIONS	Reservations	Space Planning & Management	Building Operations	Asset Management	Real Estate Portfolio Management	Capital Project Management	Environmental & Risk Management
RESULTS	「人」と働く「場」を繋ぐ	スペースニーズを先取りし、より効果の高いワークプレイスを計画する	予防保全による設備維持コスト削減	計画の一元化により、資産ライフサイクルを延長する	リースおよび所有するプロパティを企業目標に合わせる	複雑な資本プロジェクトの遂行	持続可能性と法令順守の強化



50%

アメリカの上位200の研究機関のうち、半数はARCHIBUSを導入しており、世界の主要な大学でも同様に導入が進んでいます。

統合された管理指標により、目標の共有と推進をサポート

アプリケーション間で管理指標を統合することで、個別の業務活動が共通の目標に与える影響を見える化することができます。ファシリティマネージャーは、稼働率、作業リクエスト、人件費など、統合された管理指標をすべて同一画面内に表示し、個別に詳細な情報にアクセスできるようになります。

検証されたシングルデータベースに情報を集約

分散し断片化され不正確な情報を、単一の正しいデータに置き換えます。ARCHIBUSは、各アプリケーション間、および外部のERP、及び基幹システムとの間でデータを検証、整合し、安全な統合データベースとして利用できます。

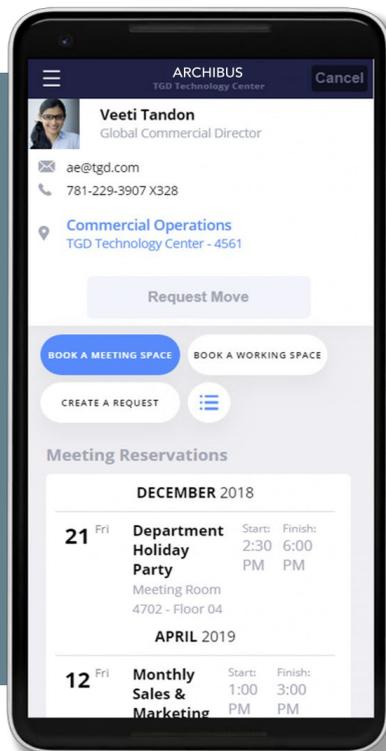
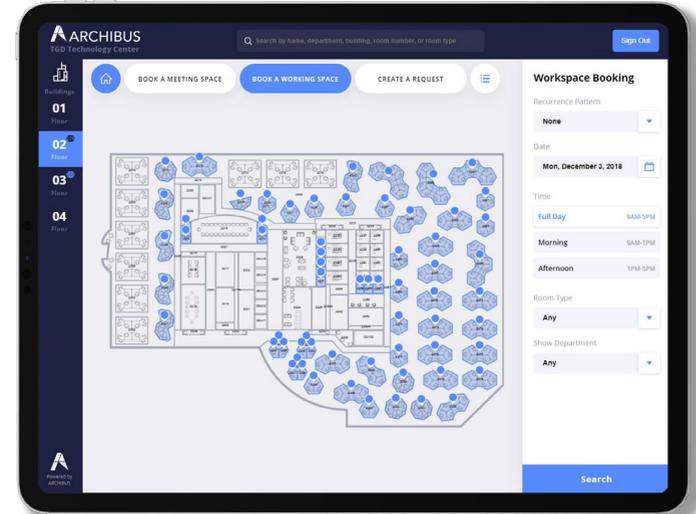
部門間にもたがるワークフローを統合

ワークフローを統合することで、部門間の情報のやり取りを合理化し、様々な関係者に最適化されたインターフェイスを通じて共通の情報プラットフォームを提供します。スペース管理、不動産の意思決定、資本工事プロジェクト、建物管理業務を1つのシステムに統合します。これにより、関係者それぞれの目標達成に向けた共通のリソース、目標、進捗状況を集約し、力をひとつにまとめることが可能となります。

ワークプレイスReservationで人々の働き方を支援

チーム、プロジェクト、及び日々のニーズに応える為にワークプレイス情報をコンピューター上で再現し、Webベースのユーザー体験を施設利用者みなさまに提供します。生産性を高め、運用を自動化し、スペースの最大効率化を促進します。

任意のデバイスから自分または同僚の座席を予約します。QRコードをスキャンして予約することもできます。



リソース検索 スタッフとニーズを繋ぐ

高度なフィルター機能を使用して人、スペース、機器などをひとつのシステムで検索します。リストまたはフロアプランで参照し、詳細情報にアクセスできます。全ての資産を統合した各種台帳を構成し、閲覧を可能にします。

ミーティングスペースの確保 コラボレーションを円滑に

施設利用者は会議室や執務スペースを電話、タブレット、デジタルキオスク、またはQRコードを使って予約を行います。スケジュールの競合を避け、写真や詳細を表示して、利用スペースがそのミーティングのニーズを満たしているかどうかを確認します。施設利用者は利用者向けホームページ画面ですべての予約を追跡できるようになります。

ワークスペースの予約 円滑なプロジェクトの為のフリーアドレス

スタッフが日々のニーズや状況に応じてワークスペースを予約できるようにすることで、自由に座席を選択して利用できます。進行中のプロジェクトに基づいて、スタッフがさまざまな座席タイプを選択することで、円滑に共同作業を進められる環境を提供します。

サービスや移動のリクエスト 人々を第一に

メンテナンスサービスや個人の座席移動の変更などのサービスリクエストを作成し、追跡する業務を支援します。写真、説明、場所の詳細を含めて、結果を改善し、最終的には職場の全員の居心地と安全性を高めます。

Space Managementを活用して、建物と従業員の生産性向上を推進

気づきによる計画立案

直感的で分かりやすい色分け表示でスペースの定義と部門への割り当てを行います。チームをグループ化したり、リノベーションによりオフィスを会議室として分類しなおしたりと、現場の働き方ニーズに対応しアップデートします。

個人や組織の異動を合理化

ひとつの画面で、全ての詳細な情報の確認が可能です。リクエストの優先順位付け、承認、および実行などの業務を行います。建物、事業所、及び都市をまたがる異動シナリオの計画や検証も可能にします。

動的なチームスペースづくりでキャパシティを増やす

旧来の1対1の座席比率を、フリーアドレス化により、流動的なワークプレイスを作成します。非常勤スタッフを考慮した流動的な座席モデルを作成し、働き方改革に適応したワークプレイスづくりに貢献し、事業所のキャパシティを増やします。

ニーズの追跡とリスクの特定

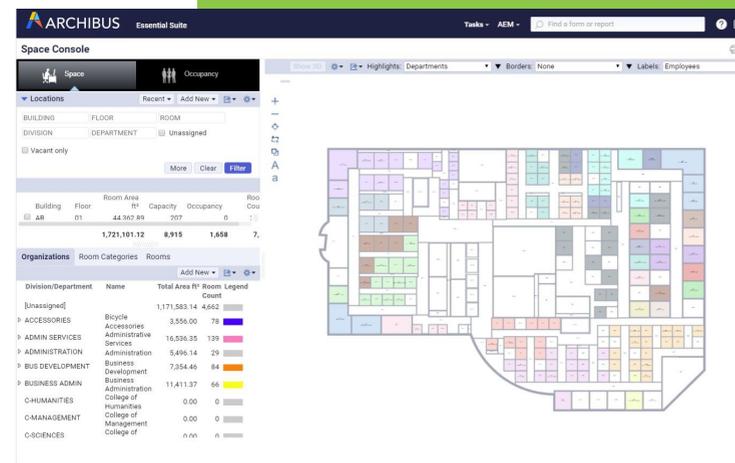
座席の利用傾向を追跡し、利用率が極端なゾーンには警告を発信することで、ニーズを先取りします。利用率の高い、もしくは低い箇所と理由を特定します。

ベンチマークによりスペースのパフォーマンスを最適化

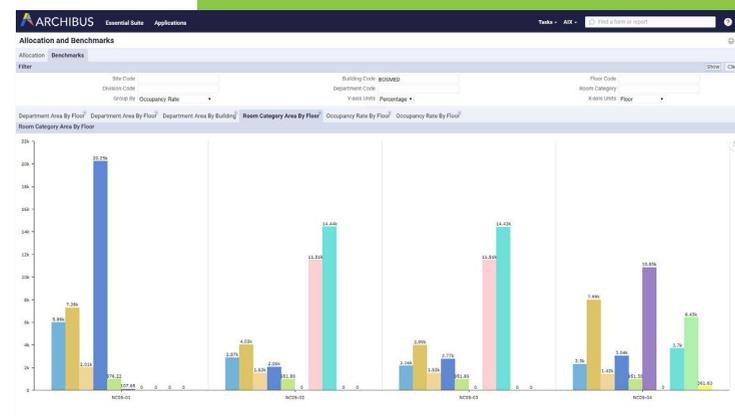
部門、建物、事業所全体でどのようにスペースが割り当てられているかを表示します。スペースを比較して余剰スペースを特定し、スペースを最も必要としている部門に割り当てます。

コスト配賦で説明責任を強化

利用スペースに応じて各部門への適正なコスト配賦を行うことで、より意識したスペースの有効な利活用を促進します。これによりスペース需要の縮小と、建物の有効利用率の最大化、そして働き方改革のニーズの反映が可能になります。



部門別、スペースの用途別など、様々な種類の占有状況を視覚的に確認する事で、気づきを得ることができ、よりよい計画の立案が可能



フロア、部門、建物など様々な視点で、スペースの使用量と可用性を比較するベンチマーク機能



作業指示を自動で発行する
予防保全を計画します。

より能動的、即応的、効果的にBuilding Operationを強化

① 応答: 作業指示を効率的に完了

施設利用者、修繕担当者、管理者がモバイルで作業依頼を作成出来るようにします。修繕担当者は現場で依頼を直接受託、完了出来るようにします。

② 計画: 予算管理と能動的な保全計画

計画保全プランナーを利用して費用の掛かる故障保全を削減します。管理対象主要設備の作業指示をスケジュールに従って自動発行します。

③ 優先順位: 作業指示の集中管理

ひとつの画面からすべての作業指示を閲覧、承認、管理できます。各個別の作業指示の詳細情報からステータスを完了するまで追跡できます。

④ 把握: コンディション調査

作業指示内のすべての関連情報を見える化し、モバイル環境によるコンディション調査を実施することで資産情報を最新に更新します。作業履歴は帳票として出力できます。

⑤ 最適化: 管理指標による評価

高度に構成された管理指標を利用し、保全時間、コスト、および作業工数を追跡します。重要な作業指示、基準外の値、ボトルネックを警告として発行します。

Asset Managementで資産を一元化しライフサイクルを通して管理

資産台帳の一元化

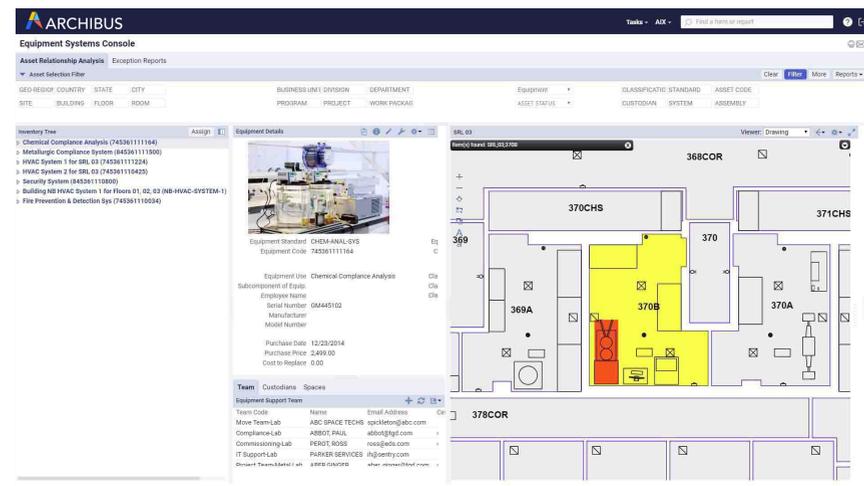
すべての資産データを検証され整合されたひとつのデータベースに統合します。設備、家具、設備システムが関連情報とともに履歴管理されます。

資産の追跡、説明責任の強化

資産を場所、部署、種類、そして管理監督責任者毎に追跡できるようにし、説明責任を強化することで資産の紛失を防ぎます。BIM、GISを利用して資産の所在場所をナビゲートします。

資産コストの全容を捉えた予算

資産の維持、調達、交換、廃棄の総コストを評価し、予算編成業務を支援します。



設備に関するすべての情報を見える化します。

資産コンディションの評価

保全履歴を追跡し、コンディションデータを収集して、問題が発生する前に潜在ニーズを把握し作業計画を立案します。

高価値資産の維持

計画保全アプリケーションと統合利用し、価値の高い資産を自社の運用戦略に則り優先順位をつけ保全します。

資産ライフサイクル戦略の実現

ライフサイクルの各段階に必要な業務上の役割、ワークフロー、分類規格、および管理データの属性を定義し統合管理します。

各業界のお客様から
信頼を頂いています。

- Caterpillar
- Hydro Ottawa
- Illumina
- National Health Service
- NOAA
- Progressive
- UMass Medical School

ひとつの画面で資本および運用費用を表示することにより総所有コストを評価します。



Real Estateポートフォリオを自社の業務目標に合致

不動産賃貸借契約の一元化

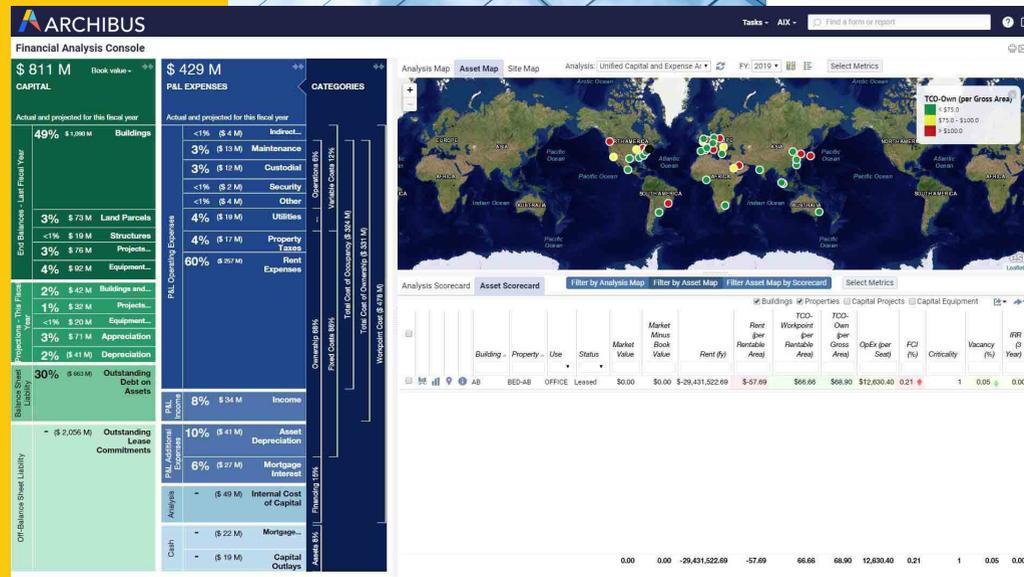
ひとつのデータベースですべてのリース情報を管理し、直感的なフロアプラン表示を介してリース情報を確認することができます。

総所有コストの評価

運用コストとリースコストを評価して、不動産に関する真の所有コストを理解し方策を検討します。

賃貸 / 購入の判断強化

コスト、法令順守事項、占有率、および主要な管理期日を包括的に理解して、すべての賃貸/購入の決定を支援します。



法令順守管理業務を自動化

新リース会計基準への準拠を確保しつつ、重要なリース支払い追跡を自動化して、重要な各種期日を厳守します。

正確なレポートでコスト配賦を合理化

正確で自動化された請求書発行機能により、施設利用者へ建物運用費用を公正に配賦します。

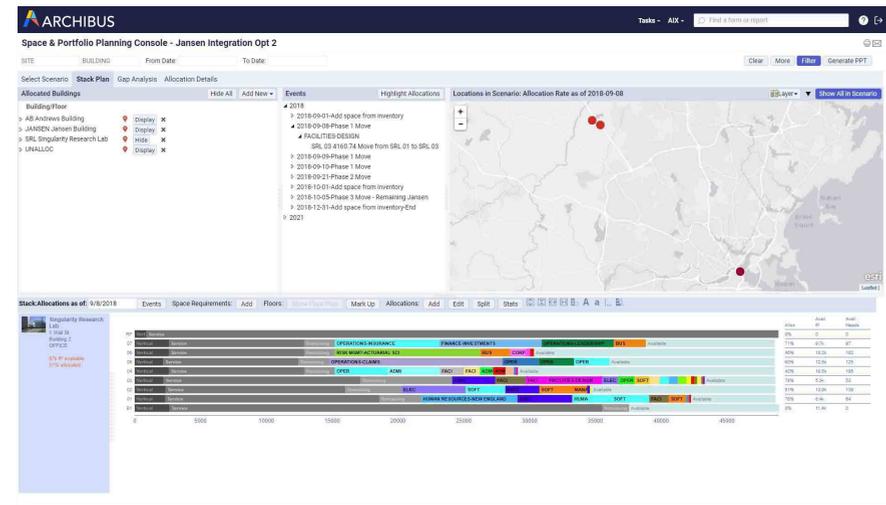
不動産シナリオの予測

高度なポートフォリオ予測を活用して、不動産戦略の複数年計画を作成します。

Strategic Space Planningによる複数敷地間の建物スペース割当てを最適化

すべてのスペースデータを長期計画用の高度なツールに統合することで、複数の敷地にわたるスペースシナリオを予測します。

- 直感的に色分けされたスタッキング情報によるスペース割当て表示
- 地理情報システム(GIS)データモデルによるナビゲート
- 複数テストシナリオによるスペース利用の最大化と施設利用者のグループ化による管理の効率化



敷地間の利用スペースを直感的にドラッグアンドドロップし、実際のデータに基づいて占有率を予測することにより、スペースシナリオを検証します。



複雑な資本的工事プロジェクトの提供

プロジェクトを予定通りに予算内で完了する

プロジェクトの計画、予算策定、および完了のためのアプリケーションを使用して、改修、買収、建設、および移転を実現します。複数のプロジェクトフェーズにわたって変更要求を追跡したり、建設された資産の引き渡し時に発生する複雑な検収業務のスケジュールを管理します。

プロジェクトデータを現場運用データへ再利用

プロジェクトデータを施設運用データに活用して、建設中に収集されたデータが、引き渡し後の長い期間に渡り、利用可能な情報として日々の運用で活用します。

BIMモデルを通じて関係者を繋ぐ

建築家、エンジニア、建設作業員、プロジェクトマネージャーなど、内部および外部の利害関係者の共通の参照情報として2Dおよび3Dデータモデルを提供します。

Environmental & Risk Managementによる環境&リスク施策の高度化

お客様の組織が、人々にとって安全なものなのか、地球に優しいものなのかを確認することが求められています。

安全、ウェルネスの確保

スタッフの安全や居心地は、職場環境内のリスクを包括的に理解することにかかっています。敷地、建物、資材のリスクを追跡し、施設利用者の福祉を確保するための施策を実施する必要があります。

持続可能性の促進

エコロジカルフットプリントを削減するということは、組織が環境に与える影響を理解し、エネルギーから廃棄物まで、関連する主要なプロセスを追跡することを意味します。

規制上の罰則を回避

法令順守には、正確な情報、レポート、および問題領域の特定と修正を行うための道具が必要です。各種規制コンプライアンスの達成、維持には統合された見知を得るソリューションが不可欠です。



ARCHIBUS Environmental & Risk Management アプリケーション:

- 環境持続可能性評価
- エネルギー管理
- グリーンビルディング
- 廃棄物管理
- 緊急事態対応管理
- コンプライアンス管理
- クリーンビルディング
- 環境・健康・安全管理
- 有害物質管理





専門知識と経験を持ったエキスパートがおお客様の立場に立ち、着実にプロジェクトを成功へと導きます。



ARCHIBUSは、多くのお客様に導入実績があり、各業界のトップリーダー企業様から信頼を頂いております。

Consultation

お客様の課題を理解するエキスパートがプロジェクトをお手伝いし、最適なソリューションをご提案いたします。

Customization

お客様固有の要件に合ったパッケージ製品がないとお感じていらっしゃいますか？ARCHIBUSエキスパートがユニークな個別要件に沿ったカスタムソリューションをご提供いたします。

Integration

お客様環境に存在する既存システムとの連携が可能です。ARCHIBUSコネクタを利用することで業界標準の規格に対応したシンプルな接続を実現します。

Training

全ての利用ユーザーが正しくトレーニングを受けることで情報の正確性と、データ価値を高めることが出来ます。企業価値にも直結する重要な取り組みです。

Support

自社内にサポートチームを編成することで、プロジェクトの目標達成が確実なものとなります。ARCHIBUSエキスパートがお客様サポートチームの運営をお手伝いいたします。

“ARCHIBUSのパートナーコミュニティメンバーがお客様に、他では経験のできない顧客体験をご提供いたします。
お客様の成功が我々のモチベーションであり、そのために全力を尽くします。”

WAIN KELLUM, CEO



会社名 ARCHIBUS, Inc. (本社: マサチューセッツ州 ポストン)

設立 1982年

ARCHIBUSは米国ポストンに本社を構え、不動産・インフラストラクチャー & 設備管理ソリューション分野における世界No.1ソフトウェアプロバイダーです。ソフトウェア及びサービスの売上は27億ドルを超え、負債0の堅実な経営を行っています。

世界の190以上の国と地域で、8,000,000人以上のARCHIBUSユーザーが、22,000,000以上の建物と不動産を管理し、毎年1,000億ドルを超えるコストを低減させています。

インフラストラクチャーや設備関連のコストを最大34%削減することで、企業全体の生産性を向上させることができます。

金融、教育、医療、政府、製造業などのあらゆる業界において、適切な施設およびインフラストラクチャー情報をタイムリーに提供するという戦略的事業計画の一環として、ARCHIBUSを活用されています。



会社名 株式会社アイスクウェアド(英文名 iSquared Inc.)

設立 2011年

アイスクウェアドは日本におけるARCHIBUSソフトウェア正規認定パートナーとして、ソフトウェアの輸入・販売とシステム導入支援、関連サービスの提供を行っています。

事業内容

- BIM/IWMSによる建築業向け大規模構造物ライフサイクル管理導入支援
- CAD/PLMによる製造業向け製品ライフサイクル管理導入支援
- ソフトウェア及びアプリケーションの開発
- BIM、3DCAD等、各種技術コンテンツ制作受託請負

〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目17番4号 笠松千代田ビル3階

TEL: 03-6457-9540 FAX: 03-6457-9540

URL: www.isquared.co.jp お問い合わせ: inquiry@isquared.co.jp



